

人間力を磨く——東日本国際大学講演集Ⅱ

人間力を磨く 目次

はじめに 緑川浩司 4

My Way 未来を生きる君たちへ 西宮佑騎 9

福島に寄り添う私 柳 美里 37

現代中国とどう付き合うか——日中友好の歴史と課題 西園寺一晃 53

東北アジアの平和と繁栄のための日韓間の協力 朴 在圭 93

神・人・死者——日本列島における多文化共生の系譜

佐藤弘夫

109

日本における儒教の歴史と現状、そして未来の可能性

森田 実

137

私という宇宙——地球仏教者たちの平和へのアプローチ

松岡幹夫

149

死とホスピタリティ

三浦健一

193

はじめに

本年は、十八歳の人口が減少期に入ると言われている、まさにその年にあたっています。ここ数年は横ばい状態にあった十八歳人口がこれから減少の一途をたどり、二〇三一年には一〇〇万人を切ると推測されています。ピーク時の一九九二年には約二〇五万人がいたとされる十八歳人口が半分以下になってしまふのです。まさに激減というほかありません。

教育に携わる私たちにとっては十八歳人口の減少は確かに深刻な問題だと言わざるを得ません。いたずらに手をこまねいているだけでは、私たちのような地方の小規模大学はいずれ淘汰たうたされてしまいかねないでしょう。

しかし、いわゆる「二〇一八年問題」は時代の一つの側面でしかありません。眼を世界へと転じれば、もっともっと大きな問題、文明的課題、歴史的課題がそこか

はじめに

しこに横たわっています。このたびの「平昌五輪」^{ピョンチャン}では日本選手の活躍も相ま^あつて、多くの国民に大きな感動を与えるものとなりましたが、その一方で北朝鮮問題をめぐって日米韓の駆け引きが激しく交錯するという、国際政治の舞台ともなっていました。

私たち教育研究の関係者は、変転極まりない時代の動向を鋭く洞察^{しつさつ}しながら、世界と日本、そして地域の課題と向き合い、その解決に向けて努力していかなければなりません。それも次代を担いゆく人材を輩出することと同様に、私たちの大事な使命であり、責任の一つだと考えています。本学に多くの研究所を擁しているのもそのためであります。

本学では、本年度で三十回という大きな節目を迎える伝統行事の「孔子祭」、また授業の一環となる「人間力育成講座」をはじめとして、さまざまな機会を通して、国内外から一流の識者や各分野で活躍する著名人の方々を招いての講演会、シンポジウム等を活発に実施してきました。そして、そうした催しの一つ一つが、学生を

触発するとともに、教職員の見識を高める貴重な場ともなってきました。

たとえば、いわき短期大学創立五十周年、東日本国際大学創立三十周年の佳節を刻んだ一昨年の記念式典では、小説家で戯曲家でもある柳美里ゆうみりさんが「福島に寄り添う私」と題して講演。東日本大震災以後、南相馬市に移住した柳さんは自身の体験を通して、「今苦しんでいる人に寄り添うためには、その場に行くこと、そして共に苦しむということが必要です」と語り、私たちに深い感動を与えてくださいました。

本書は、そうした数々の講演の中から代表的なものを選び、収録したものです。そのほか、本学の東洋思想研究所の研究成果を発表する『研究 東洋』の学術論文も一部収めています。

あの「三・一一」東日本大震災から早や七年——。震災直後の苦闘の日々を思い起こすたびに、「ピンチこそチャンス」との強い思いがふつふつと湧いてきます。前途に立ちほだかる困難の壁を断じて乗り越え、教育の大道を誇らかに歩んでいく

決意です。

二〇一八年三月

学校法人昌平覺理事長

緑川浩司

はじめに

M
y
W
a
y

未来を生きる君たちへ

西宮佑騎

●西宮佑騎（にしみや・ゆうき）

1980年生まれ。東京都出身。法政大学国際文化学部卒業。アーティスト名はMicro（マイクロ）。2003年にハワイ出身のShen（シェン）と2人組ユニットDef Tech（デフテック）を結成。2005年、1stアルバム『Def Tech』が約280万枚の大ヒットとなり、インディーズアーティストとして初めて『第56回NHK紅白歌合戦』への出場を成し遂げる。2018年より東日本国際大学東洋思想研究所客員教授。

Def Tech Micro」と西宮佑騎と申します。今日はお招きいただきありがとうございます。人間力育成講座ということで、僕はすぐにぴんときました。実はこの講座をお願いされる随分前に、「人間力とは」という一枚の紙をある先輩からいただきました。僕の紙はかなり使い込んでいたので黄ばんでいますけれども（笑）。人間力とは、十八個あります。ここで、みなさんに一つ質問したいと思います。

人間力の十八項目

ここにある十八項目の人間力の中で、今の自分はいくつ持っているでしょうか。「生命力、行動力、智力。決断力、体力、吸収力。遠心力、瞬発力、気力。破壊力、忍耐力、突進力。集中力、記憶力、説得力。包容力、経済力、指導力」（二〇秒あげます。）

さあ、十八のうちいくつありますでしょうか。五〇%以下だなど思っているもの

は入れないようにしましょう。そろそろいいかな。

ではこの中で、一つは持っているという人、手を挙げて。二つ持っている人。三つ。四つ。

〔そうして会場全体に一個から十八個持つている人までを順番に聞いていく。十八個あるという学生が二人ぐらい手を挙げたところで〕十八個すでにあるという方は、この授業をとる必要はないと思います。どうぞお帰りください（笑）。

まず生命力——生きる力。行動力——自分の行動力。智力——知性や知識、インテリジェンスですね。決断力——これは大切な力です。頭が良くてもスポーツがいくらできても決断できない人はいっぱいいます。体力——これはスタミナ、心の体力もこつちに入りますかね。吸収力——柔軟なスポンジのように吸収していく力。遠心力——遠いところまで自分の心を伝える力。会ったことがない人にまで届ける力。音楽や書籍、芸術にはこの遠心力があると思います。瞬発力、気力。破壊力、忍耐力、突進力。集中力——僕にはこれが欠けています（笑）。記憶力、説得力。

「人間力」

生命力・行動力・智力
決断力・体力・吸収力
遠心力・瞬発力・気力
破壊力・忍耐力・突進力
集中力・記憶力・説得力
包容力・経済力・指導力

包容力、経済力、指導力。この紙を先輩からいただいた時「西宮は十八の人間力のうちいくつあるか」と同じように聞かれました。僕には生命力はありそうだな、吸収力もと。でもその時は五個にも満たなかったのを覚えています。そうしたら、その先輩が「これをすべて手に入れるためには、人に尽くせ」と。「自分だけの人生じゃない、人に尽くす人生こそが、自分の悩みやそのすべてを乗り越えていく方法

なのだ」と教えてくださり、「人間力」を身につけなさいと、大事なアドバイスをいただきました。十代の頃の自分はほとんど持っているいなかったように思います。だから、十個以上手が挙がった人、半分以上で手が挙がった学生のみなさんはすごいと思います。

人間力を磨く——東日本国際大学講演集Ⅱ

2018年3月29日 初版第1刷発行

編者 東日本国際大学東洋思想研究所

発行所 昌平鬘出版会

〒970-8023 福島県いわき市平鎌田字寿金沢37

tel. 0246 (21) 1662 fax. 0246 (41) 7006

発売所 論創社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル

tel. 03 (3264) 5254 fax. 03 (3264) 5232 web. <http://www.ronso.co.jp/>

振替口座 00160-1-155266

印刷・製本／中央精版印刷 装幀／宗利淳一

ISBN978-4-8460-1717-0 ©2018 SHOUHEIKOU Shuppankai, printed in Japan

落丁・乱丁本はお取り換えいたします。